

大阪大会 大会宣言文

近畿小学校長会協議会は、「近畿は一つ」という基本理念のもと、常に時代に即応した課題を的確にとらえ、真摯な研究と実践を積み重ね、着実にその成果をあげてきた。

現在、我が国は、知識基盤社会の新たな進展や人工知能（AI）の進化、少子高齢化、グローバル化の急速な進行、不透明な経済状況等により、将来への見通しをもちにくい時代を迎えている。学校教育においても、いじめや不登校の解消、子どもの虐待や貧困の問題への対応、生活習慣・学習習慣の確立、学力・体力及び規範意識の向上など、克服すべき重要な教育課題が山積している。また、「学校における働き方改革」も喫緊の課題となっている。

こうした中、来年度から全面实施される学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」の実現、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善、外国語科の導入、プログラミング教育の推進などが盛り込まれ、学校教育はこうした要請にこたえるための大きな変革の時期を迎えている。

このような状況を踏まえて、高い志と様々な課題を解決していくためのしなやかな知性や豊かな創造性など、未来を切り拓くための資質や能力を育てていくことが、これからの教育の重要課題である。

私たち校長は、明確な経営ビジョンを掲げ、自らの使命と職責の重大さを自覚して強いリーダーシップを発揮し、安全・安心で魅力ある学校を創造するとともに、小学校教育の一層の充実・発展に努めなければならない。

これまで、一人一人の子どもを大切にすることを根幹に、共に認め、高め合い、自尊感情の醸成につくしてきたここ大阪の地において、本日、私たちは、第七十回研究大会を開催する。

研究主題を「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」とし、副主題を「共に学び 共に深め合い いのち輝く豊かな未来を創造する子どもの育成」として、研究の深まりを願う。

ここに、大会の総意に基づき、次にあげる事項の実現に努めることを決意し、宣言する。

記

- 一、 確固たる経営方針に基づく、活力ある学校経営の推進
- 一、 確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和と、「生きる力」を育む教育課程の編成・実施・評価・改善
- 一、 「学校における働き方改革」につながる教育環境・教育諸条件の整備
- 一、 道徳教育・人権教育の深化と、いじめ、不登校の解消を図る生徒指導の充実
- 一、 社会のグローバル化に対応できる、国際性を育む教育の充実
- 一、 自立と社会参加を実現する特別支援教育の充実
- 一、 主体的に判断し行動する態度の育成を目指す防災・減災教育の推進
- 一、 新学習指導要領が目指す生きる力を育てる指導力のある教員の育成
- 一、 家庭・地域との連携を深め、安全・安心で魅力ある教育環境の整備・充実

令和元年八月一日

第七十回近畿小学校長会協議会研究大会大阪大会